



おひさま

山形市立第五小学校

学校だより

令和7年6月26日

校長

No. 3 太田 千春

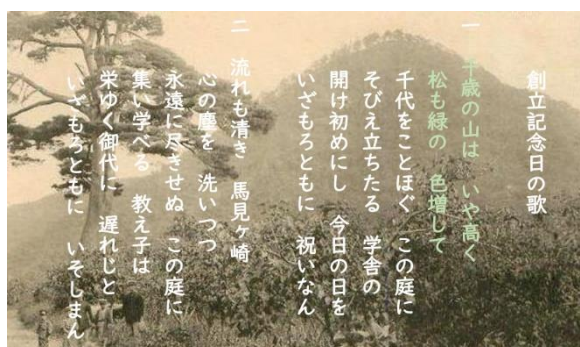
創立102周年記念式を行いました

校章はどうしてこんなデザインのかな？



千歳山の
松の緑

五小の「五」



6月11日(水)、同窓会会長 戸田正宏 様にご臨席賜り、創立102回目の記念式を行いました。

本校は、大正12年5月1日、山形市立第五尋常小学校として開校し、実に1世紀にわたって輝かしい歴史と伝統を築いて参りました。令和7年度は、これまでの確かな歩みを礎に、新しい歴史の創造に向けて、102歩目を歩み出したところです。

式典では、学校の校章について話をしました。山形市立第五尋常小学校の開校とともに制定された校章は、初代校長 石川 操輔 先生のもと、一緒に働いておられた 内藤 政吉 先生のデザインによるものです。千歳山の松の緑を背景に、五小の漢数字「五」を配したデザインには、千歳山の松のように子供たちにはすくすく育ってほしい。そして、千年も万年も学校が栄えていきますようにという願いが込められているものです。

先日、2年生と3年生が、千歳山登山に挑戦しました。千歳山からの眺望はとてもきれいで、第五小学校も見つけることもできたようです。百年を超えて、ずっと第五小学校のことを見守り続けてくれている千歳山です。第五小学校で暮らす私たちにとっての千歳山の存在を再認識しながら、みんなで学校の創立をお祝いすることができました。

児童代表でお祝いの言葉を述べた 6年 I. Yさんは、長い歴史のある第五小学校で学べることを誇りに感じ、これからも先輩方が引き継いでこられた「おひさまの心」を大切に、「みんな仲良く元気よく」力を合わせてがんばっていきましょと、全校児童に力強く呼びかけてくれました。

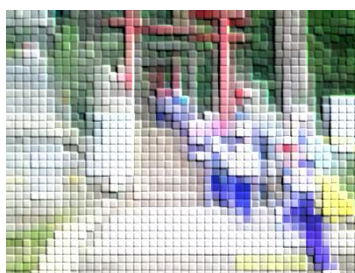
本校創立に尽力された方々、同窓生の皆様、歴代の先生方、PTA・地域の皆様のご芳情に感謝申し上げますとともに、今後も一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



千歳山遠足に行ってきました！

5月30日（金）、2年生と3年生が千歳山登山に挑戦しました。当日は、雨の予報もあり、実施できるか心配していましたが、天気も何とかもちこたえ、登山には絶好のコンディションに恵まれました。

今回の活動のねらいの1つに、学年を越えた仲間と関わり合う中で、友達のよいところを見つけながら、温かな人間関係をつくることがあります。去年経験した3年生が、同じ班の2年生に声をかけて気遣うなど、互いに励まし合いながら山登りを終え、学校に戻ってきた子供たち。疲れているはずなのに、出発時よりも心なしか元気な様子に見えました。一人一人が大きく成長することのできた遠足になりました！！



山形市陸上記録会に出場しました

6月3日（火）に山形市陸上記録会が開催され、本校の6年生も12名が出場しました。体育の時間だけでなく休み時間や放課後も練習を重ねてきた選手たちです。壮行式で全校児童からもらった応援を力に、一人一人が自己ベストに向かって果敢に挑戦することができました。今年度から正式種目となった4×100m男女混合リレーでは58秒50の記録を出して第1位となり、県大会の出場権を獲得しました。



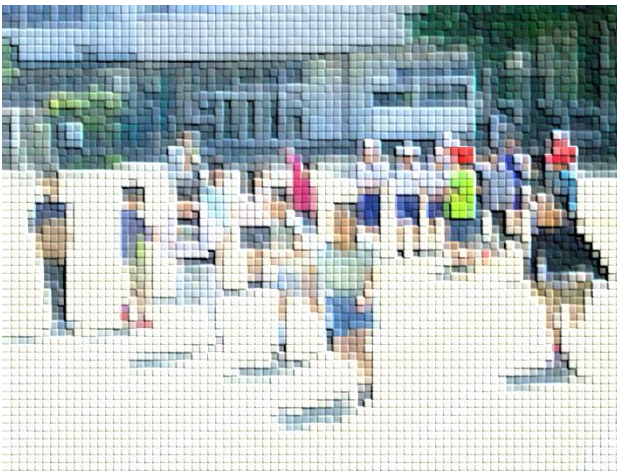
【出場選手一覧】

100m走	M . M	S . R
	S . H	T . R
走り幅跳び	M . A	S . M
	W . T	T . Y
走り高跳び	I . F	K . K
	O . H	S . A
4 × 100m (混合)	M . A	S . R
	S . H	K . K

チャレンジウィーク

5月26日（月）～6月4日（水）の8日間はチャレンジウィークでした。期間中は、中間休みに健康増進委員会からの呼びかけで短距離走に取り組みます。

翌、6月5日（木）と6日（金）には、学年毎のチャレンジタイム。それまで練習の成果を発揮し、1・2年生は80m走、3年生以上は100m走の自己記録に挑戦しました。それぞれのめあてに向かって真剣に取り組む姿が見られ、うれしく思いました。



ジャバ公園に行きました

5月23日（金）、1年生が馬見ヶ崎のジャバ公園まで遠足に行きました。新しい生活が始まって約一か月半、新しくできたお友達と、安全に楽しく生活することができるようになることをねらいとした活動です。

公園に到着して行動範囲を確認した後は、早速、遊びが始まりました。遊具に乗る順番を守ったり、鬼ごっこのルールを決めたりしながら、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



ご協力ありがとうございました ～いじめに関するアンケート～

5月、全校児童及び保護者を対象に、いじめに関するアンケート調査を行いました。このアンケートは、子供の心の声を拾い上げ、いじめ問題の未然防止・早期発見、適切な対応に生かしていくため、定期的の実施しています。アンケートの結果、「冷やかしからい」「悪口やいやなことを言われる」「叩かれる・蹴られる」「友達や周りの人から仲間はずれにされたり、しらんぷりをされたりする」などの「いじめ」に関する相談が延べ117件あり、訴えがあった子供から担任が丁寧に話を聞いて事実確認を行い、行為を行った子供へ指導しました。

「自分がされて嫌なことは、人にしない、言わない」ことが大切なことは、子供は分かっています。しかしながら、誘惑や衝動に駆られそうになる場面で、自分の感情や思考、行動を抑制したり、より良い方向に向けたりすることは難しいものです。望ましい言動の実践に向け、子供が自分で決めた行動目標に対する自分の行いの振り返りを繰り返しながら、それぞれの成長を認め、励まし、一人一人の子供が自己指導能力を獲得していくプロセスを支えていきたいと考えています。

本校の目指す学校像に「誰もが安心して学べる魅力ある学校」を掲げています。関わりを通して多様性を受け入れ、互いに高め合う関係性が構築できるよう、全ての教育活動を通して子供の豊かな情操と道徳心を培い、心の通う対人交流能力の素地を養ってまいります。ご家庭や地域でのお子さんの様子で気になることがございましたら、いつでも学校にご相談くださるようお願いいたします。